

事業名称	こどもまんなか子育て推進事業
団体名	子育てサロン KonoKono
協働の相手方	こども支援課・こども総務課

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもまんなか子育ての推進 ・子どもの権利条約について学ぶ機会の提供 ・子どもの権利を尊重するとはどういうことかを考える機会の提供 ・子どもと楽しくコミュニケーションをはかる機会（遊び方）の提供
内容	<p>子どもの権利条約についての知識を深められるように、定期的に勉強会を開催しました。</p> <p>子どもも一緒に参加しやすいように、わらべ歌の会やすごろくの会やクリスマス会などを開催し、その中で子どもの権利について親子で考える機会を設けました。</p> <p>子どもの声を聴き、意見を尊重する大切さを共有する機会としました。</p> <p>講師を招き、より専門的な知識と技術の提供を行いました。</p>
事業経過	<p>8月1日「なんでやねんすごろく」から子どもの権利を学ぼう～夏休み編～</p> <p>8月29日ボードゲームで遊びながら参加する権利について考えよう！</p> <p>9月19日わらべ歌とスキンシップ、子供の反応や充見を大切にしよう</p> <p>10月2日外国から学ぶ子どもの権利「こどもファーストーナ国スウェーデン」</p> <p>12月23日子どもが作るクリスマス会～冬休み編～</p> <p>1月22日子どもに伝えたい性教育「赤ちゃんから始める性教育教室」</p> <p>2月19日「スター・ペアレンティングとこどもの権利」</p> <p>3月25日まとめのランチ会～春休み編～</p>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の子どもの権利条約やこどもまんなか子育てへの理解が深まった。 ・子どもが自分自身の権利を知ることができた。 ・親子のコミュニケーション手段が増えた。 ・日常生活の中で子どもの権利を意識できるようになった。
今後の展望	<p>今年は子どもの権利について知ることから始まり、子どもの権利とは何かを学ぶことができました。</p> <p>今後は、こどもまんなか社会の実現に向けて、より実践的な学びの機会となるような活動に展開していきたいと考えています。</p>

【実施団体の事業総括・感想等】

<p>令和5年8月から全8回開催し、各回のテーマ毎に講師を招いて、様々な角度から子どもの権利について考えました。延べ大人65名、子供73名（計138名）が参加し、子どもの権利やこどもまんなか子育てについて活発な意見交換を行いました。初めは耳慣れず、自分事として考えることが難しかったことも、一緒に学ぶうちに日々の子育ての中でも子どもの権利を意識することが増え、新たな視点を加えることができたり、学びを深めることができたりしました。</p>

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待や学校でのいじめ問題、ヤングケアラーの増加等々、昨今の少子高齢化に伴う社会の歪みの中で蔑ろにされ続けるこどもの権利であるが、貴団体が令和5年度に実践された各勉強会を契機として、今後さらに多くの市民を巻き込んでいくような試みを実践していただきたいと思いました。また、協働課として、今後さらに積極的に「こどもまんなか子育て推進事業」に参画できればと考えております。 ・こどもの権利条約の趣旨や内容を、こどもや若者、子育て当事者等の大人に対して広く周知し、社会全体で共有を図ることは、こども家庭庁が推進する取り組みの一つであり、この度実施された「子育てサロン事業」では、「子どもの権利条約」について学び、子どもの権利を尊重するとはどういうことかを親子で考える良い機会を提供いただけたと思います。今後も活動を継続いただき、より実践的な学びの機会となるような活動に展開していただけることを期待しています。
